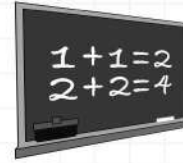
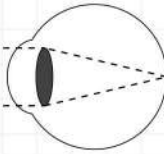
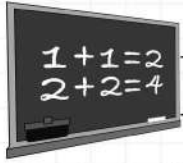
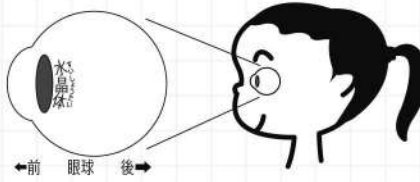
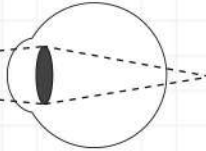
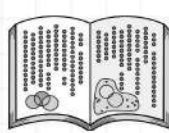


# 眼軸が伸びるメカニズム

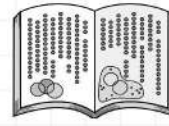
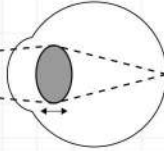


正視(裸眼)

① いわゆる目がいい状態(正視)。裸眼で遠くがよく見える。水晶体は最も薄くなってリラックスしている。



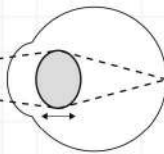
② 近くを見るときは、水晶体がうすいままだとピントが合わずにぼやけるので、



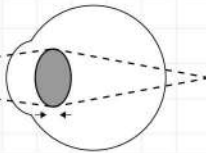
③ 水晶体を頑張って分厚くすることで、近くがくっきり見えるようになる



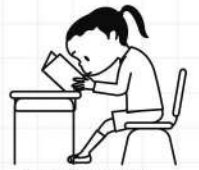
正しい姿勢。適度な距離。



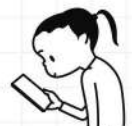
④ 30cmより近くなると、さらに頑張って水晶体を厚くするが、



⑤ 頑張りがきれずに、ときどきぼやける。

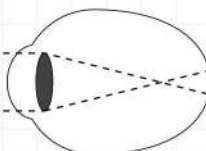
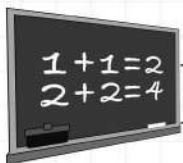


悪い姿勢。近すぎる。



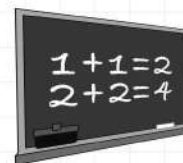
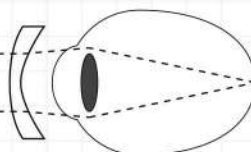
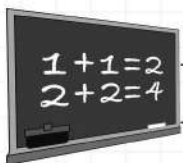
スマホ。近すぎる。

⑥ これを解決するために、眼球が奥へ伸びていき、ピントが楽に合うようになる。しかし、



近視(裸眼)

⑦ 水晶体が最もリラックスした状態では遠くがぼやけてしまう(近視)。水晶体はこれ以上薄くならないし、一度伸びた眼球は縮められない。



近視(メガネで矯正)

⑧ 遠くを見るようにするためにはメガネやコンタクトレンズの助けが必要。